

直近の家庭用牛乳乳製品の販売状況の推移を毎週発信してまいります。

お知らせ:次回配信日は10月30日(木)となります

発行:一般社団法人Jミルク生産流通グループ

《牛乳類は再び前年割れ、発酵乳大容量は5週ぶりに前年割れ》

【牛乳類の販売動向】

- 10/13週の牛乳類4品目トータルの販売個数は、前年同週比が96.8%と2週ぶりに前年水準を下回った。11週ぶりに前年水準を上回った前週(10/6週)からは、3.4%下降した。牛乳類の内訳を見ると、牛乳(前年同週比97.6%)は2週ぶり、成分調整牛乳(同89.4%)は41週連続、加工乳(90.1%)は33週連続、乳飲料(96.5%)は2週ぶりに前年水準を下回った。
- 販売個数を地域別に見ると信越、中国地方を除くすべての地域が前年水準を下回った。信越地方は5週連続、中国地方は3週連続の前年超えとなっている。
- 昨年の同時期は、3連休前に家庭内消費が落ち込んだ反動で翌週の消費が増加したが、今年は連休前の落ち込みが少なかったため、翌週(10/13週)の増加も限定的だったと推察される。2週間合計で比較すると、前年同期比は99.2%で8月の前年同月比とほぼ同水準の推移となる。一方、猛暑から一転して10/20週は全国で気温が低下している。気象庁は、11月の気温を「例年より高い見通し」としているが、こうした気温変化が今後の消費に与える影響についても注視する必要がある。
- 販売単価は、加工乳を除く3品目が前週から下落した。7/21日週との価格差は牛乳が+9.9円と、週によって若干変動があるものの+10円前後で高止まりしている。

【発酵乳の販売動向】

- 発酵乳の販売個数は、大容量タイプが5週ぶりに前年割れとなった。直近1年間で、大容量タイプが前年水準を下回ったのは9/8週と10/13週の2週のみ。一方、ドリンクタイプは7週連続、個食タイプは30週連続の前年割れとなる。3品目の合計販売個数および販売容量は、いずれも7週連続で前年同週水準を下回った。販売単価は、3品目いずれも前週から下落した。

【家庭用バターの販売動向】

- 家庭用バターの販売個数は、18週連続で前年同週水準を下回り、前週から前年同週比の減少幅が拡大した。販売単価は、ほぼ横ばいで推移している。

《参考》消費拡大運動 JミルクHPリンク先↓↓

「土日ミルク」

<https://www.j-milk.jp/news/satsunmilk.html>

「牛乳でスマイルプロジェクト」

<https://www.j-milk.jp/news/h4ogb4000009qbz.html>

【牛乳類の販売速報】

(1)直近動向(表①参照)

・直近(10/13週)の販売個数(前年同期比)は、牛乳:97.6%、成分調整牛乳:89.4%、加工乳:90.1%、乳飲料:96.5%。

牛乳類トータルでは同96.8%

参考:2019年度比(コロナ禍以前)の牛乳類トータルの販売個数は90.2%。

※出典 ㈱インテージSRI+週データ。販売本数、販売単価(税抜)については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

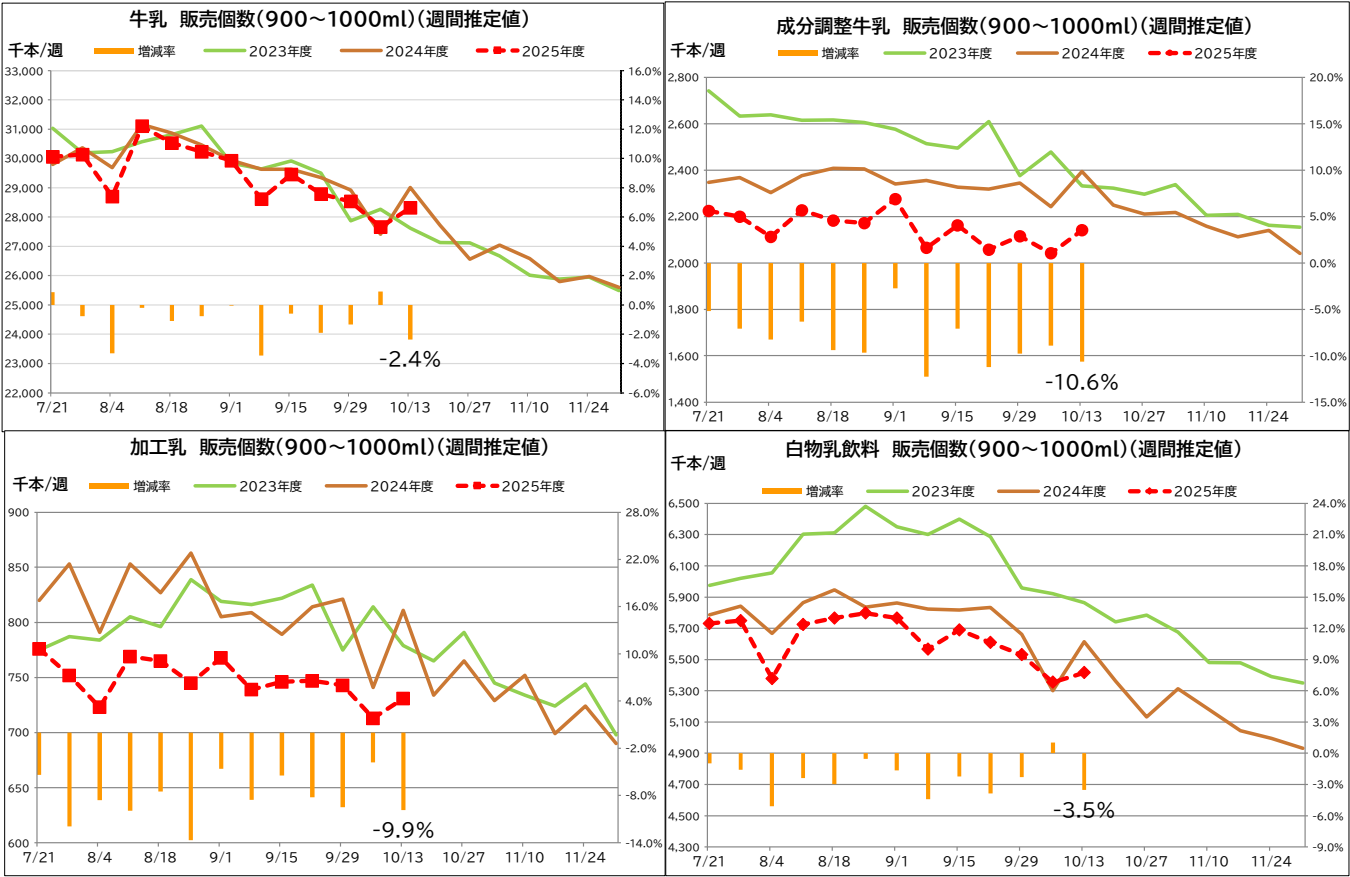
※「2025年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」

【表① 直近の牛乳類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

(単位:千個、円)

品目	区分	8.25-	9.1-	9.8-	9.15-	9.22-	9.29-	10.6-	10.13-	25.10.13- 22.10.24 価格差	25.10.13- 23.3.20 価格差	25.10.13- 23.7.24 価格差	25.10.13- 25.7.21 価格差
トータル	販売個数	38,947	38,731	36,986	38,055	37,200	36,922	35,771	36,612	42.8	27.9	25.5	9.5
	販売個数前年比	98.4	99.5	95.8	98.7	97.1	97.8	100.2	96.8				
	販売単価	226.3	225.9	226.2	225.9	226.0	225.6	226.3	226.0				
牛乳	販売個数	30,232	29,922	28,615	29,458	28,787	28,533	27,661	28,323	44.9	28.6	27.4	9.9
	販売個数前年比	99.2	100.0	96.6	99.4	98.1	98.7	100.9	97.6				
	販売単価	235.4	235.1	235.5	235.1	235.3	234.9	235.6	235.2				
成分調整牛乳	販売個数	2,172	2,276	2,065	2,162	2,058	2,116	2,042	2,142	43.5	28.7	23.8	10.6
	販売個数前年比	90.3	97.3	87.7	92.9	88.8	90.2	91.1	89.4				
	販売単価	219.0	217.3	218.8	218.4	218.8	216.0	217.8	216.8				
加工乳	販売個数	745	768	739	746	747	743	713	731	39.4	29.5	19.5	9.5
	販売個数前年比	86.3	95.4	91.4	94.6	91.8	90.5	96.2	90.1				
	販売単価	234.8	233.4	233.6	233.9	233.0	232.5	231.5	232.5				
乳飲料	販売個数	5,798	5,766	5,566	5,689	5,609	5,531	5,355	5,416	31.0	21.2	16.5	7.5
	販売個数前年比	99.4	98.4	95.6	97.8	96.1	97.7	101.0	96.5				
	販売単価	180.7	180.7	180.4	180.1	180.2	180.3	181.1	180.7				

【グラフ 各品目直近の販売個数推移】



【発酵乳の販売速報】

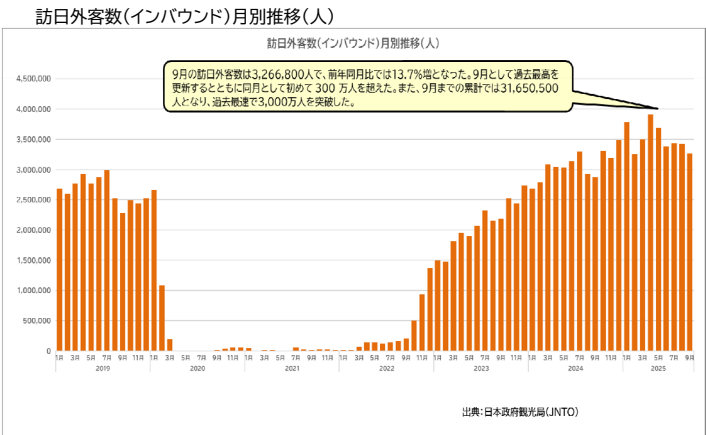
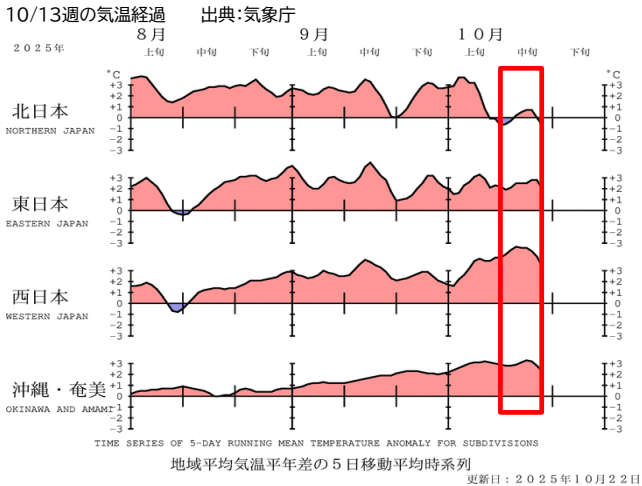
(1)直近の動向(表②参照)
直近(10/13週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90~250ml):前年同期比90%未満、個食タイプ(70~130ml):同90%以上、大容量タイプ(350~500ml):同90%以上(3品目合計販売個数は前年同期比90%以上、合計販売容量は同90%以上)。
(2)前週(10/6週)との実販売個素での比較では、3品目すべて増加した。
※出典 (株)インテージSRI+週データ。販売個数については推定値。データ転用はご遠慮下さい。
※「2025年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」

【表②発酵乳の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

品目	8.25-	9.1-	9.8-	9.15-	9.22-	9.29-	10.6-	10.13-
ドリンクタイプ	➡	➡	➡	➡	➡	➡	➡	⬇
個食タイプ	➡	➡	➡	➡	➡	➡	➡	➡
大容量タイプ	➡	➡	➡	➡	➡	➡	➡	➡



※なお、下地の色が濃いほうが、上記範囲内で前年との増減率が大いことを表す。



※「2025年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」